

受賞者氏名	道奥 康治	
所属	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	
受賞年月日	2023年6月9日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	公益社団法人土木学会	
受賞名	令和4年度功績賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>【土木学会表彰規定より】 功績賞は、土木工学の進歩，土木事業の発達，土木学会の発展に顕著な功績があると認められた者に授与する。</p> <p>(土木工学の進歩への貢献) 環境水理学・河川工学の分野を中心に土木学会論文集，水工学論文集，河川技術論文集へ学術論文を発表するとともに国内外での学術講演活動により土木工学の発展に貢献した。代表的な研究業績としては，乱流・密度流に関する基礎研究（土木学会論文奨励賞），湖沼・貯水池の水質管理に資する環境水理学研究（土木学会論文賞），河川植生管理に関する河川工学的研究（河川整備基金の成果表彰）が挙げられる。</p> <p>(土木事業の発達への貢献) 国土交通省・兵庫県・大阪府・神戸市などの行政機関，水資源機構・阪神水道企業団・関西空港調査会など各種公益団体の委員会・審議会に委員長や委員として参画し水工学・土木工学の視点から社会基盤整備と土木事業の発展に貢献した。兵庫県からは県政功労表彰が授与された。日本学術会議第三部土木工学・建築学委員会においては研究連絡委員会委員，連携会員を務め「持続可能な国土をめざす知の基盤形成－「国土学」の体系と戦略的実践」，「低平地等の水災害激甚化に対応した適応策推進上の重要課題」などの提言を分科会の正副委員長・幹事としてとりまとめた。</p> <p>(土木学会の発展への貢献) 水工学委員会委員長として，水工学論文集の編集・出版，水工学講演会・水シンポジウム等を開催し，水工学分野の研究の発展・活性化や社会への科学的知見の情報発信を果たした。河川行政との連携をめざす河川懇談会では委員・座長として水工学の体系化に貢献した。理事としては社会支援部門・教育企画部門を担当した。教育企画・人材育成委員会委員長として土木学会論文集H部門（教育）を創設した。関西支部幹事長としては支部創立80周年記念行事実行委員会行事部会部長をはじめとする支部活動に貢献した。</p>	